

ローラーポリッシャ

RP-60E





## 取扱説明書



このたびは、ローラーポリッシャをお買い求め頂き、誠にありがとうございました。




- 本機の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この製品の操作は、安全を確保する為、この取扱説明書の内容を良く理解し、安全な取扱ができる知識と技能のある人が行ってください。
- 本機を貸し出す時は、必ず取扱説明書を添付してください。
- お読みになったあとは、ご使用される方がいつでも見られる場所に大切に保管していただき、必要に応じて再度お読みください。
- ご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

# ☆ 目 次 ☆

	ページ
★  警告、  注意、注の意味について★・・・	1
★安全上のご注意★・・・・・・・・・・・・・・・・	2
★ローラーポリッシャ安全上のご注意★・	5
1. 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・	7
2. 各部名称および標準付属品・・・・・・・・	7
3. 別売り部品・・・・・・・・・・・・・・・・	8
4. 取扱い方法・・・・・・・・・・・・・・・・	8
5. お手入れ・・・・・・・・・・・・・・・・	9
6. 修理に関して・・・・・・・・・・・・・・・・	9
★事業所一覧★・・・・・・・・・・・・・・・・	10

★  警告、 注意、注の意味について ★

●ご使用上の注意事項は「 警告」と「 注意」「注」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

	警告	誤った取扱をしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
	注意	誤った取扱をしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。 なお「  注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ず守って下さい。
	注	製品および付属品の取り扱い、据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

## ★ 安全上のご注意 ★

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守って下さい。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになったあとは、ご使用される方がいつでも見られる場所に大切に保管していただき、必要に応じて再度お読みください。
- 本機を貸し出す時は、必ず取扱説明書を添付してください。

### 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。  
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣類やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆って下さい。
9. 保護メガネを使用してください。
  - ・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。



## 警告

10. **防音保護具を着用してください。**
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆いなどの防音保護具を着用してください。
11. **コードを乱暴に扱わないでください。**
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のある所に近づけないでください。
12. **加工する材料をしっかりと固定してください。**
  - ・材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. **無理な姿勢で作業をしないでください。**
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. **電動工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または弊社営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
15. **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、入力プラグを電源コンセントから抜いてください。**
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・その他、危険が予想される場合。
16. **調節キー、レンチ、スパナなどは、必ず取りはずしてください。**
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキー、レンチ、スパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
17. **不意な始動は避けてください。**
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - ・入力プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
18. **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
  - ・屋外で使用する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・疲れているときは、使用しないでください。



**警告**

**20. 損傷した部品がないか点検してください。**

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または弊社営業所に修理を依頼してください。
- スイッチ始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- 異常を感じられた場合や故障の時は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用をすると、発煙・発火、感電、けがなどに至る恐れがあります。

**21. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。**

- この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので、使用しないでください。

**22. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。**

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または弊社営業所に依頼してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

**この取扱説明書は、大切に保管してください。**

**●騒音防止規制について**

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

状況により、しゃ音壁などで防音対策を行ってください。

## ★ ローラーポリリッシャ安全上のご注意 ★

●先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、ポリリッシャとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

### 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因となります。
2. 水、研削液などは使用しないでください。
  - ・感電の恐れがあります。
3. 先端ベルトの種類によっては、研削・研磨の時に出る、研削粉・研磨粉は火花となって飛散しますので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また研削火花・研磨火花を直接手足などに当てないようにしてください。
  - ・火災ややけどの原因になります。
4. 入力プラグを電源コンセントに差し込むときは、スイッチが切れていることを確認してください。
  - ・スイッチが入っている場合、本体が走り出し、けがの原因になります。
5. 使用中は、回転部に手や顔など身体を近づけないでください。
  - ・けがの原因になります。
6. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社営業所に点検、修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
8. 指定の先端工具（各種ベルト、ホイール、フェルト、ブラシなど）以外は使用しないでください。
  - ・事故やけがの原因になります。
9. 先端工具に異常がないことを確認してから使用してください。
  - ・異常があると、先端工具が破損し飛散などで、事故やけがの原因となります。

### 注意

1. 先端工具（各種ベルト、ホイール、フェルト、ブラシなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
  - ・けがの原因になります。
3. 高所での作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
  - ・材料や本機などを落としたりしたとき、事故の原因となります。

## 注

延長コードを使用する場合は、十分な太さのコードをできるだけ短く使用してください。  
十分な回転数が維持できなったり、本機の故障の原因となります。



## 1. 仕様

型式	RP-60E
定格入力電圧 (V)	単相100
定格周波数 (Hz)	50/60
定格入力電流 (A)	2.2
消費電力 (W)	220
ベルト速度 (mpm)	580
回転数 (rpm)	3700
ベルト寸法 (mm)	60×260
モーター	単相直巻整流子モーター
外形寸法 (mm)	100W×112H×205L
質量 (kg)	1.6 (入カコード含む)
入カコード (m)	2

## 2. 各部名称および標準付属品



### 【標準セット内容】

- ① 本体
- ② HL ベルト #80
- ③ 研磨ベルト #120・#180・#600
- ④ 六角レンチ (大)
- ⑤ 六角レンチ (小)
- ⑥ 研磨ガイド

② HL ベルト



③ 研磨ベルト #120・#180・#600



④ 六角レンチ (大)



⑤ 六角レンチ (小)



⑥ 研磨ガイド



### 3. 別売り部品

- ・別売りとして、ベルト、フェルト、ホイール、ブラシなど、各種取り揃えております。  
詳細につきましては、カタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、もしくは弊社営業所へお問い合わせください。

### 4. 取扱い方法

#### 注

#### 1. ベルトは、スリップしない程度で使用してください。

- ・ベルトを装着し、軽く本機を始動回転させたとき、「アイドルローラー」が一緒に回転する程度にしてください。
- ・ベルトを張りすぎると、ベルトの走行不良、スポンジの痛み、ローラーの摩耗となります。

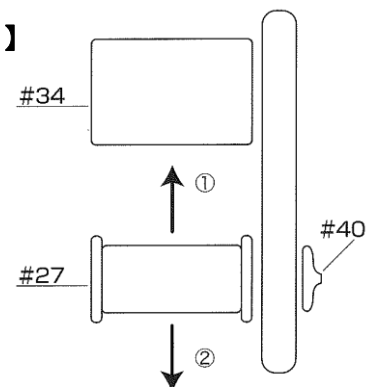
#### 2. 先端工具などの取り付け・取り外しの際は、必ずスイッチを切り、入力プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・入力コードを電源コンセントにつないだまま行くと事故の原因になります。

#### 「研磨ベルトの装着」(図1 参照)

- ① アイドルローラー (#27) のアイドルローラー固定ノブ (#40) をゆるめ、スポンジコンタクト (#34) 側 (①方向) へ近づけてください。
- ② アイドルローラー (#27) と、研磨ベルトを共に引っ張るようにして、適度なベルトの張り位置でセットし、アイドルローラー固定ノブ (#40) をしめて固定してください。

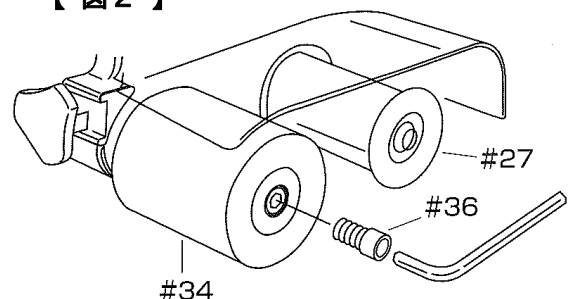
【 図 1 】



#### 「研磨ホイール (オプション工具) の取替え」(図2 参照)

- ① ホイール (#34) を手で固定し、スクリュー (#36) を外してください。
- ② ホイール (#34) を外してください。
- ③ 使用するホイールを取り付けてください。
- ④ スクリュー (#36) をしっかりしめてください。

【 図 2 】



#### 「研磨の方法」

- ① 本機を回転させ、適正の回転数になってから、加工面の研磨作業を行ってください。

※1) 加工面に押しあてた状態で、本機をスタートさせると、一部分だけザグリ取り、平面が損なわれてしまいます。

※2) 加工面に押しあてた状態で、本機をスタートさせると、動力伝導ベルトに負担をかけてしまい、ベルト破断の原因になります。

※3) はじめての使用される方は、廃材などで本機の研磨レベルをためしてください。研磨レベルを理解しましたら、押し付け圧を調整し研磨してください。



1. 先端工具などの取り付け・取り外しの際は、必ずスイッチを切り、入力コードを電源コンセントから抜いてください。
  - ・入力コードを電源コンセントにつないだまま行くと事故の原因になります。
2. 電源コンセントに入力コードを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。
  - ・スイッチを入れたまま入力コードを差し込むと、急に動きだし事故の原因になります。
3. 作業するときは保護メガネを使用してください。
4. 点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、入力コードを電源コンセントから抜いてください。
  - ・入力コードを電源コンセントにつないだまま行くと事故の原因になります。

---

## 5. お手入れ

- ・本機は、乾いた布か石鹼水をつけた布できれいに拭いてください。
- ・ガソリン・石油・灯油・シンナー・ベンジン・アルコールなどを付着させると、変色や変形など表面をいためる原因となります。

---

## 6. 修理に関して

- ・修理は、決してご自分でなさらないでください。必ずお買い上げの販売店、または弊社営業所に修理を依頼してください。



## マイト工業株式会社

本 社 〒547-0001 大阪府大阪市平野区加美北4丁目5番6号

電話 (06) 6793-8531(代) FAX (06) 6793-4422

<http://www.might-jp.com/>

関 東 支 店 : 048-297-9133

関東北営業所 : 024-928-5422

関 西 支 店 : 06-6793-7000

中部営業所 : 052-682-3761

札幌営業所 : 011-788-4178

中国営業所 : 084-959-3763

東北営業所 : 022-388-9611

九州営業所 : 092-918-7707